

# 図書館だより

枚方市立図書館通信第 111 号 <http://www.city.hirakata.osaka.jp/site/citybrand-kyouikubunka/tayori.html>

発行：平成 28 年 2 月 枚方市立中央図書館（休館日：毎週金曜日、図書整理休館：2 月 22 日月曜日～27 日土曜日）

〒573-1159 枚方市車塚 2-1-1 TEL 050-7105-8141(代) FAX 072-851-0962

## ご存知ですか？ 枚方の図書館の障害者サービス！ その一部を写真でご紹介します。



●手話で楽しむおはなし会（毎月第 4 土曜日）  
聴覚に障害のある子もない子も楽しめます。



●手話ブックトーク（年 3 回、読み取り通訳なし）  
本の紹介や昔話などを手話で語ります。



●録音図書と再生機：視覚障害者のための図書です。



●対面読書：（利用時間は 2 時間、無料、事前申込要）  
ご希望の本などを音訳協力者が読みます。

その他、拡大読書機、点字図書や手話・字幕付映像資料の貸出などのサービスも行っています。

平成 28 年 4 月から「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」（略称・「障害者差別解消法」）が施行されます。この法律は図書館も含めた行政機関に対して障害のある人への適切な対応を求める法律です。図書館ではこれまでも障害者サービスを行ってきましたが、今後もより一層、障害者サービスの充実をめざします。詳しくは、中央図書館 5 階、障害者・高齢者サービス資料室までお問い合わせください。

TEL：050-7105-8155 FAX：050-7105-8152 メールアドレス：[toshokan5-3@city.hirakata.osaka.jp](mailto:toshokan5-3@city.hirakata.osaka.jp)

# 図書館利用Q&A

## Q

図書整理休館すると聞きました。蔵書点検とも「曝書（ばくしょ）」ともいうらしいですが、休館して何をされるのですか？

## A

お問い合わせありがとうございます。「曝書（ばくしょ）」とは、本来は本を虫干しすることですが、図書館では蔵書台帳と現物との照合を「曝書（ばくしょ）」と呼んできました。蔵書台帳が電子化された現在でも、台帳と現物の本の場所が一致するとは限りません。すべての本の「蔵書番号バーコード」を手作業で一冊一冊読み取る作業を行い、蔵書データと照合させて、本を正しい場所に並び替える作業などをしています。

休館後は書架にきれいに並んだ本がみなさんをお待ちしています。

なお、今年は休館期間を一日短縮し、日曜日から開館いたします。



### 図書整理休館予定表

菅原図書館	2月1日月曜日～2月6日土曜日
香里ヶ丘図書館	2月8日月曜日～2月13日土曜日
御殿山図書館	2月8日月曜日～2月13日土曜日
楠葉図書館	2月15日月曜日～2月20日土曜日
津田図書館	2月15日月曜日～2月20日土曜日
中央図書館	2月22日月曜日～2月27日土曜日
蹉跎図書館	2月29日月曜日～3月5日土曜日
牧野図書館	2月29日月曜日～3月5日土曜日



蹉跎図書館「ライトノベル・コーナー」

### ちょっと【本の紹介】

## 《月の影 影の海》

(十二国記)

小野不由美/著  
講談社 X 文庫ホワイトハート  
講談社文庫、新潮社文庫  
(表紙画像は講談社文庫)



「ライトノベル」という分野の文庫があるのはご存知でしょうか。主に 10 代を対象とした小説で、ジュニア文庫、ヤングアダルト文庫と呼ばれており、現在では作品数・内容とも充実しています。直木賞受賞作家（角田光代、村山由佳など）や山本周五郎賞受賞作家（恩田陸、森見登美彦、岩井志麻子）などが初期に執筆したものや、有川浩、西尾維新など、ライトノベル出身の作家も数多くみられます。

その中でも今回、紹介させていただくのは、小野不由美の代表作である十二国記シリーズの第 1 巻です。内容は作品のヒロインである中嶋陽子が、古代中国思想を模した異世界に召還され、その世界での様々な出来事や、そこに居住する人々、その世界の矛盾とむきあう物語となっています。

この作品はシリーズもので根強いファンも多くあり、ファンタジー作品を読んだことの無い方にもしっくりとした世界観とストーリーがあるので読み応えもあります。この本を機会に「ライトノベル」という分野の書籍も、ぜひ一読してみたいはいかがでしょうか。(蹉跎図書館 職員)